



2020年7月31日

各 位

会社名 菱電商事株式会社  
 代表者名 取締役社長 正垣 信雄  
 (コード番号 8084 東証第一部)  
 問合せ先 総務部長 友森 裕三  
 (TEL 03-5396-6111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月11日に公表しました2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	90,000	200	200	150	6.91
今回修正予想 (B)	90,000	900	1,000	800	36.83
増減額 (B-A)	0	700	800	650	
増減率 (%)	0.0	350.0	400.0	433.3	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	115,233	2,783	2,845	1,938	89.28

## 2. 修正の理由

当社は、当第2四半期連結累計期間において、自動車関連市場及び産業機器関連市場が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、市況回復は下期にずれ込むと仮定し、2020年度の業績見通しを策定いたしました。しかしながら、第2四半期連結累計期間につきましては、基幹中核事業の冷熱システム及びエレクトロニクスにおいて、当初の想定よりも一定の需要が継続したことに加え、成長事業と位置づけるスマートアグリ事業での取り組み等が成果をあげ始めていることから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益がいずれも期初予想を上回る見込みとなったため、業績予想を修正することといたしました。

2021年3月期通期の連結業績予想に関しましては、経済活動の再開に伴い、市況は段階的に回復していくものとみられますが、新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しは不透明な状況であることから、2020年5月11日に公表した予想を据え置いております。

なお、新型コロナウイルス感染症による業績への影響については注視を続け、今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかに公表いたします。

(注) 上記の予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以上